

# COURSE GUIDE

観戦ステージガイド

## 観戦可能スペシャルステージ

### サミーSSS Sammy SSS

0.35km

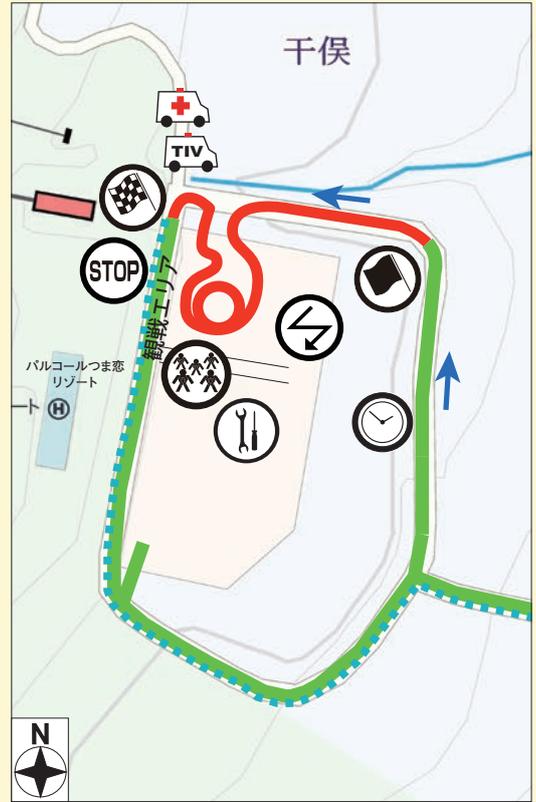
ターマック

- 6/8 ●SS1 8:13～
- SS10 17:40～
- 6/9 ●SS14 11:32～

パルコールつま恋リゾートホテルの駐車場を用いたショートSSです。前半はストレートで、後半はパイロンで区切られたテクニカルセッション。後半セッションは様々な角度から選手たちのテクニックを見ることができます。上記時間帯以外にも、日本アルペンラリーヒストリックシリーズのSS、デモランや同乗走行イベントも実施予定です。



イベント広場に隣接した便利な観戦スポットです。駐車場を利用したテクニカルセッションは開けた場所なので、コースの全域を見わたすことが可能です。



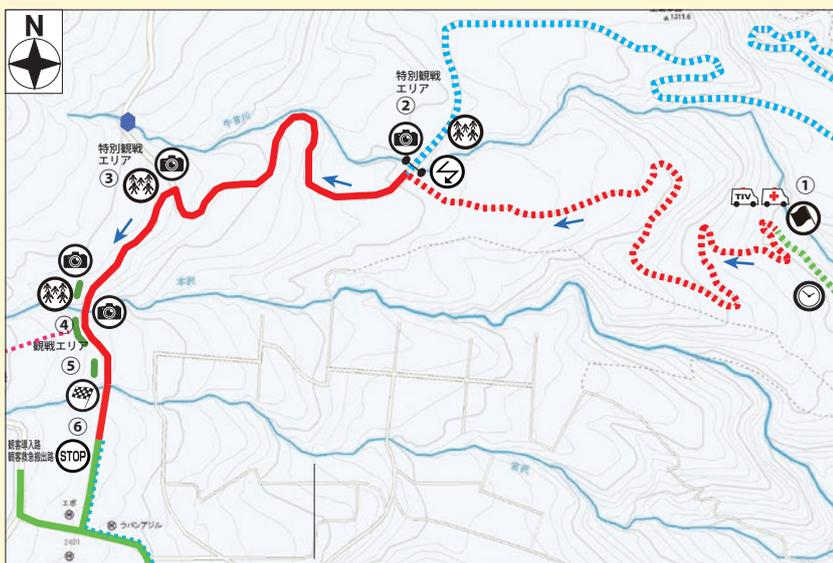
## 観戦可能スペシャルステージ

### 大前須坂グラベル Omae Suzaka Gravel

4.33km

グラベル→ターマック

- 6/9 ●SS13 10:09～
- SS17 15:31～



コースの前半はグラベル路面、後半はターマック路面となるSSです。観戦エリアはこれまでの大会と同じく最終セッションに位置し、高台から迫力の走行シーンを見下ろすことができます。グラベル用のタイヤでターマック路面を走るため、クルマのダイナミックな動きを楽しむことができるでしょう。



パルコールつま恋から観戦エリアへは徒歩で10分ほどかかりますので走行スケジュールを事前にご確認ください。また、林の中を歩きますので、歩きやすく虫に刺されにくい服装で。

# COURSE GUIDE

観戦ステージガイド

## 観戦可能スペシャルステージ

### スポーツランド信州 Sportsland Shinsyu

1.11km

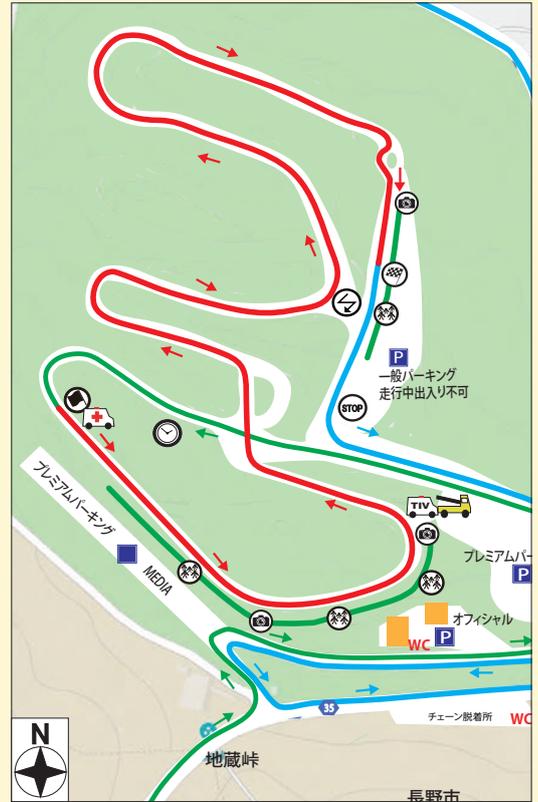
グラベル

- 6/8 ● SS3 9:39~
- SS6 14:23~

昨年も使用された歴史あるダートコースで、“DCCSウインターラリー”といった全日本ラリー選手権でも使用された実績があります。観戦ポイントは土手の上から見下ろすギャラリーコーナー。合間の時間には同乗走行などのイベントも実施予定です。なお、競技車両走行時間は観戦車両の出入りではできませんのでご注意ください。



迫力満点のギャラリーコーナーですが、2018年大会では乾燥していたため多量のホコリが舞い上がりました。マスクや帽子などの対策をしてご来場ください。



## 観戦可能スペシャルステージ

### 峰の原 Minenohara

11.28km

ターマック

- 6/8 ● SS5 11:55~
- SS8 15:29~



昨年もギャラリー観戦用SSとして行われた今大会最長のSSです。群馬県須坂市に位置しており、観戦エリアはフィニッシュ直前の切り返し区間に設けられています。コースは全面が舗装されていて、タイヤの選択や使い方が明暗を分ける可能性があるほか、天候が変わりやすく、ラリー最大の難所となることが予想されます。



観戦エリアはパルコールつま恋リゾートホテルから約35km、クルマで約1時間ほどの場所に位置していますので、スケジュールを確認のうえ観戦にお越しください。

## リモートサービス見学

### 峰の原リモートサービス

Remote SERVICE A(Minenohara)

- 6/8 ● 12:20~(各車45分間)

8日(土)は、菅平サンホテルの駐車場を利用したリモートサービスが行われます。各チームとも拠点のパルコールつま恋から移動してサービスを行います。作業が終われば再び移動するため、移動効率を重視しサービス設備も比較的簡素なものとなる傾向があります。作業時間は各車45分間。ラリーで最初のサービスだけに、セッティング変更などを行うチームもあるはず。メカニックたちの手腕にもご注目ください。



車両が次々に移動するため、見学時には十分に周囲に注意し、お子さまの手を離さないようにしてください。

